

2026

5月

No.18

3Rを意識したライフスタイル推進のための情報紙

# 「かんきょう館」だより

2026.5.15発行

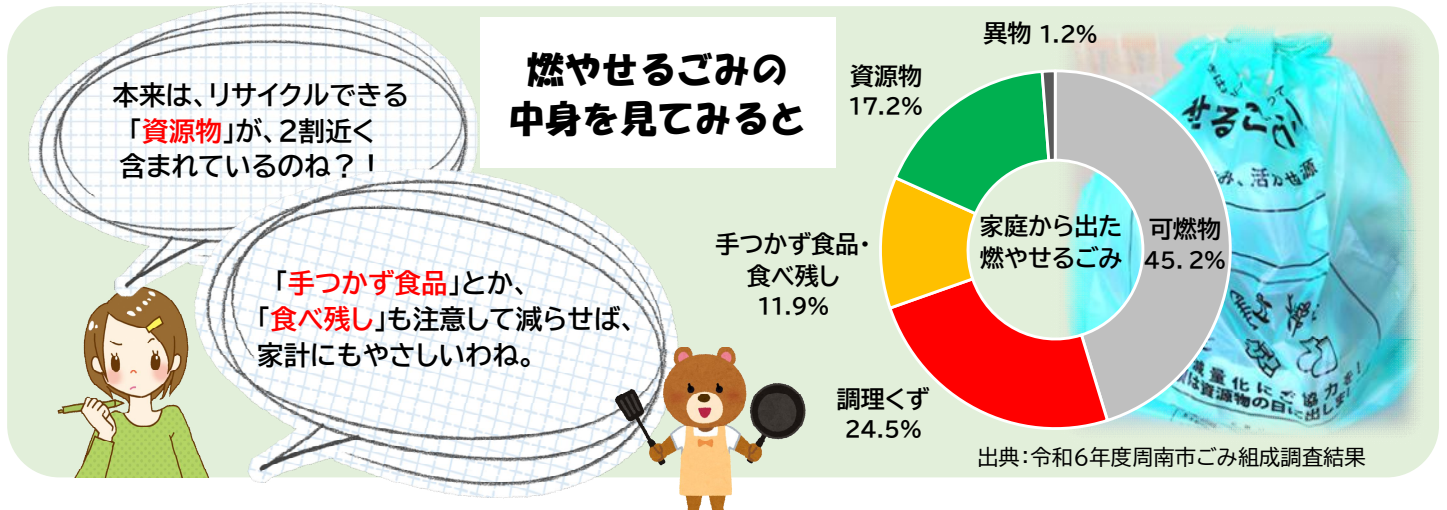
発行:周南市環境館(周南市リサイクル推進課)

周南市環境館は、循環型社会の実現を目指すため、ごみの減量・資源化に関する情報発信や体験学習の場を提供しています。各種イベントや講座、施設見学を通じて、3R(リデュース、リユース、リサイクル)を意識したライフスタイルを目指しています。

5月30日～6月5日はごみ減量・リサイクル推進週間

## おうちの燃やせるごみを減らそう！

家庭から出るごみで一番多いのは何でしょうか。市内の多くの地域で週に2回収集している「燃やせるごみ」が、家庭から出るごみの約7割を占めていて、最も多くなっています。今回は、ごみ減量を考えるうえで、この「燃やせるごみ」に注目してみました。



### ☑再確認しよう！

あなたのおうちの燃やせるごみ(緑のごみ袋)の中にこんなものが、混ざっていませんか？

#### 資源化できる紙



新聞・広告、雑誌、段ボール、牛乳などの紙パックのほかに、お菓子や食品の箱、包装誌、トイレトーパーの芯などの雑がみも資源化できます。「古紙・衣類」の収集日に出しましょう。

#### 容器包装プラスチック



このマークが目印

容器包装プラスチックは、中身の商品を取り出した後不要になる、プラスチック製の容器・包装です。お菓子の袋、ペットボトルのラベルや蓋、食品トレイなども、分別して黄色い袋で「容プラ」の収集日に出せば、資源化されます。

#### 手つかず食品 食べ残し

「食品ロス」を減らすために、「買いすぎ防止」「作りすぎ防止」「食べ残し防止」に取り組みましょう。

調理くずは、なくすことはできませんが、ごみの水切りやコンポスト、生ごみ処理機で生ごみをたい肥化することで減らすことができます。

※周南市では、生ごみ処理機器の購入費の一部を補助しています。詳細は、リサイクル推進課まで(0834-22-8303)

捨てればごみ、活かせば資源

施設見学のすすめ

# あなたのお家から出た資源ごみ、 回収された後どうなっていくのかご存じですか？！

「百聞は一見にしかず」  
です！ぜひ1度来てみ  
てくださいね。

リサイクルプラザペガサスでは、資源ごみの処理過程の一部を実際に見学することができます。自治会や学校、企業等の団体はもちろん、お友だち同士、ご家族など個人でのお申し込みも可能です。

生活する限りごみがなくなることはありません。施設見学を通して、ごみ削減や3R(リデュース、リユース、リサイクル)について、みんなで一緒に考えてみませんか。



## 施設見学のご案内

- 内 容 ごみ処理過程の見学、施設紹介DVD視聴、ごみ処理の現状についての説明
  - 見学時間 火曜日～金曜日：9時～17時(休館日、祝日を除く)
  - 所要時間 60～90分 内容・時間はご要望に合わせて対応可能
- ただし、工場の動いている状況を見るために、できるだけ下の工場稼働時間帯を含んだ日程をご検討ください
- 【工場稼働時間帯】  
9時～10時・10時30分～11時30分・13時～14時30分・15時～16時※注)  
※注)金曜日は、15時～16時はありません
- 定 員 1名～約100名程度まで
  - 申込方法 環境館に電話で予約をし、ホームページにある見学申込書をご提出ください



## 環境館からのお知らせ

6月に**初夏のリユース品抽選会**を行います。  
対象となるリユース品の展示、投票期間は**6月5日(金)から14日(日)まで**です。どなたでも参加可能。期間中1人1回のみ投票できます。どんな品物があるかは来てのお楽しみ。この機会に、ぜひ環境館にお越しください。  
詳細は、6月の「広報しゅうなん」でご確認ください。

## 環境館の利用状況(3月)

一般来館者： 474 人  
施設見学： 1 人  
内訳： 個人(1)

※( )内は団体数

イベント： 0 人  
貸 館： 0 団体

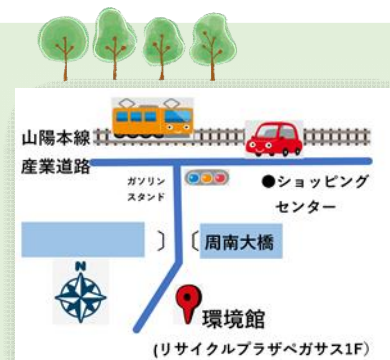
## 周南市環境館

周南市臨海町5番地 リサイクルプラザペガサス1階  
Tel:0834-61-0302 Fax:0834-62-0720  
e-mail:recycle@city.shunan.lg.jp

開館時間 9:00～17:00

休館日：月曜日(月曜日が祝日の場合は翌日)、  
12月28日～翌年1月4日

※見学、貸館などのお申し込みは、上記までお電話ください。



「新わらしべの会」によるリユース自転車の販売は、原則毎週水曜日9:30～15:00です